

医療用ダイオードレーザ

LightSheer® Duet

医療脱毛で
魅せる肌を
手に入れる

✓ ヒザ下

✓ ヒジ下

✓ ワキ

✓ VIO

✓ 背中

✓ 男性ヒゲ



医療脱毛とは…

毛に含まれるメラニン組織にレーザの光を吸収させ、毛の組織を破壊する減毛方法です。メラニン組織は肌にも含まれているため、毛の生えている周囲の肌を保護しつつ、毛に含まれるメラニンのみを破壊するようにレーザを照射する必要があります。

LightSheer®Duetは2つの高度な技術、ChillTip™とHigh-Speed Integrated Technology (HIT)によってメラニンに吸収されやすいダイオードレーザをより効果的に発揮させて減毛を行います。

LightSheer® Duet

承認番号 30200BZX00004000



LightSheer® Duet

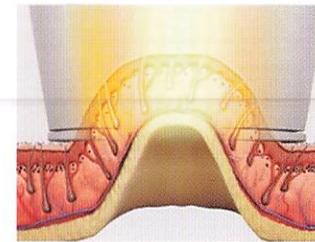
ふたつのテクノロジー

High-Speed Integrated Technology (HIT™)



皮膚を吸引して毛の組織をエネルギー源に近づけます。皮膚を引き伸ばすことでも毛のメラニンに効率よくエネルギーを到達させます。

吸引によって触覚を刺激するので痛みを感じにくくなります。また、広い部位を短時間で施術することができ、冷却や麻酔は必要ありません。

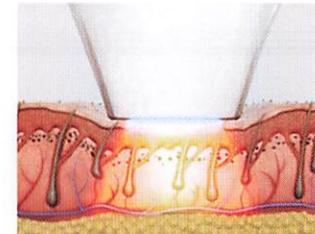


ChillTip™テクノロジー



ChillTip™コンタクトクーリングで皮膚を冷却することにより、痛みを軽減します。麻酔も必要ありません。

皮膚に押し当てて照射することで毛のメラニンに効率よくエネルギーを到達させます。また、パワー設定によって、様々な部位の毛にも対応できます。



Before

男性ひげ

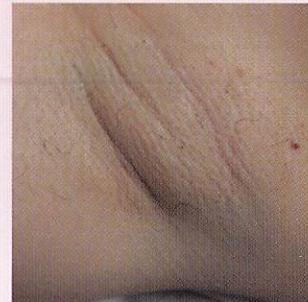


After



ET ハンドピース使用 4回治療後
30ms にて 1tx 15J / 2tx 16J / 3tx 16J / 4tx 18J

わき



HS ハンドピース使用 3回治療後
カスタムモードにて 1tx 6J / 2tx 6.5J / 3tx 8J

お腹



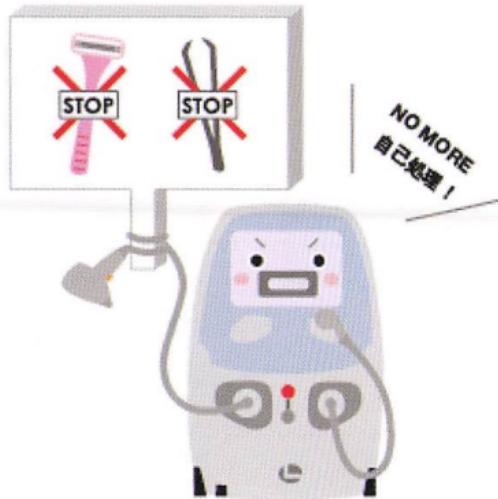
HS ハンドピース使用 3回治療後
カスタムモードにて 1tx 6J / 2tx 6J / 3tx 6J

・効果、副作用には個人差があります。詳しくは担当医にお問合せください。
・医療脱毛は自由診療です。費用は担当医、もしくはスタッフにお問合せください。
症例写真ご提供：堀内祐紀先生（秋葉原スキンクリニック）

むだ毛の処理

むだ毛の処理にはかみそりや除毛剤、電気針を使った処理など様々な方法がありますが、痛みを伴ったり、炎症を起こすことが少なくありません。このような肌への負担は、しみ（炎症後色素沈着）や毛穴の開き（開大毛穴）などを引き起こすこともあります。

医療脱毛を行うことで様々なスキントラブルも解消することができます。



レーザ治療の回数

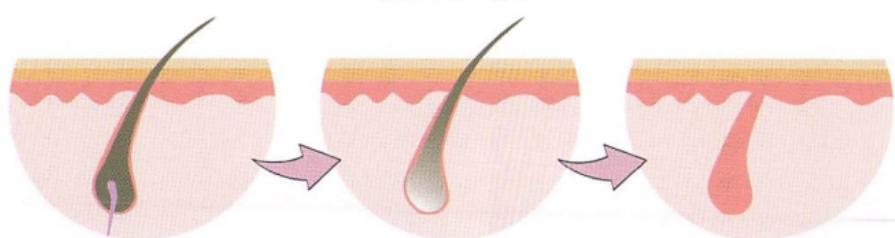
1回の治療でその部分からは二度と毛が生えてこないと思っている方も多いと思いますが、毛には毛周期があり成長期・退行期・休止期に分類されます。効果的に行うには成長期に治療を行う必要があるため複数回の治療が必要になります。

毛周期は部位や個人差がございますので、詳しくは担当医師もしくはスタッフにご相談ください。

【成長期】
毛が生える・伸びる

【退行期】
成長が止まり、
抜けやすくなる

【休止期】
毛が抜ける



起こりうる副作用

治療の後に、皮膚の赤み・ほてり、火傷、色素沈着などの副作用が起こる可能性があります。詳しくは、担当医・もしくはスタッフにご相談ください。